

様式第2号（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称		第1回川島町古民家利活用検討委員会
開 催 日 時		令和5年6月16日（金）午後2時30分から4時10分
開 催 場 所		川島町役場2階 中会議室
議 題		(1) 古民家基本情報について (2) 今後のスケジュールについて (3) その他
公開・非公開の別		公 開（傍聴者0名） ・ 非公開 ・ 一部非公開
非 公 開 の 理 由 (非公開の場合のみ)		
出 席 者	委 員	池野谷委員、鹿山（日）委員、鹿山（登）委員、加島委員、 小山委員、比嘉委員、喜多川委員、二宮委員、石島委員
	事務局職員	政策推進課 藤間課長、江間主幹、木村主査、笛木主事
配 布 資 料		会議次第、資料1～6
審議会等の内容・概要		
<p>1 開 会</p> <p>2 委嘱状の交付</p> <p>3 自己紹介（資料1）</p> <p>4 町長あいさつ</p> <p>5 委員長選出（資料2）</p> <p>川島町古民家利活用検討委員会設置要綱第4条に基づき、委員の互選により、会長に東洋大学理工学部都市環境デザイン学科 二宮 仁志 氏、副委員長に川島町副町長 石島 一久 氏が選出された。</p> <p>6 会長あいさつ</p> <p>7 議 事</p> <p>（事務局より議事に入る前に、川島町審議会等の会議の公開に関する要綱に基づき、会議は原則公開であることを説明した。なお、会議公開は議事より行うことし、会議</p>		

録を公開するが、発言委員名は記載しない旨で委員より了承を得る。)

委員長：議事に入る前に、議事録署名委員を指名する。池野谷委員、鹿山委員にお願いする。

(1) 古民家基本情報について(事務局にて資料3~5を用いて説明した後、会議に先立ち、二宮委員長と現地確認した結果を委員長より報告した。)

委員長：予備調査として実施したが、母屋の外装及び床等の破損もなく、状態は良いと感じた。ただし、残っているものも多く、片付け等も含め慎重に進めていく必要があるだろう。併せて、建物が大きいため、維持管理には注意が必要だろう。前庭の植栽及び裏庭については、間引くなど手入れをする必要があると感じた。物置については、築年数も浅く、そのまま使える状態であることから先行して運用を開始することも可能だろうと感じた。

委員：以前、現地を見た際に車を止められる場所がないように感じた。建物北側を駐車場として整備できないか。

事務局：当該箇所は現時点では寄付を受けておらず、町の所有ではないが、所有者と調整し、実現に向けて検討する。

委員：植栽の手入れについては、どう切るかによっても活用方法が変わると思う。また、活用にあたっては子どもから年配の方まで多世代が集まれる場としたい。年配の方が子どもたちに経験等を伝承できる場となることを期待する。

(2) 今後のスケジュールについて(事務局にて資料6を用いて説明。)

委員長：活用にあたっての委員の皆様の意見や考えを伺いたい。

【意見】

- 古民家の活用方法として、カフェ・宿泊施設・介護施設・コワーキングスペース等を考えた。リノベーションに係る費用、ランニングコスト、ボランティアの確保、施設の管理面には懸念。先行事例等も踏まえ、検討を進めていきたい。
- 当該地区だけでなく、町全体で考えていきたい。タブレット端末の使用により、学校ではPCが余っていると聞いている。映像関係は子どもの興味を引くと思うので、そういった機材の活用も検討できれば。
- 本検討が町における古民家活用に向けたスタートとなる。高齢者の持っている知識・経験を発揮でき、子どもたちとの接点が生まれるような活動ができると、双方にとってもよい活動となるのでは。現在の建物及び敷地を活用し、多くの人の目が

向くような施設としたい。

- 多くの年齢層に施設を使ってほしい。また、町全体の人に使ってもらうのもよいが、地域の高齢者等の協力により、子どもたちが安心して行くことができる地域のコミュニティ形成にもつながる場所となってほしい。また、地元の人が余った野菜等を持ち寄る場となれば、処分することなく、カフェ等でも活用できるのでは。
- 古民家をカフェとして活用するにあたっては継続性に懸念がある。子どもをターゲットにするにあたっては、子どもが何に興味を持つのかヒアリングも必要だろう。eスポーツを取り入れることも子どもが集まる要素となるのではないか。
- 地場のものを活かしてかつ、余っているもの等を活用していければよいだろう。町の廃校等とも連携していければ。
- 多世代が交流でき、気軽に来ることができる場としたい。高齢者から子どもへの伝承の場としても活用できるのでは。
- 多世代が集える場所になればよいと思う。限られたスペースで近隣住民が協働して、町全体の人ができる場になれば。人々が楽しく集まれる場所は何かというところで始められるとよいのでは。
- 町内には様々な知識を持った人がたくさんいる。行政からアプローチすることで、古民家活用に限らず、役立つだろう。

(3) その他

事務局：次回の会議は7月18日(火)午前10時からを予定している。後日通知する際に第3回の開催予定を記載する。

8 閉 会

署 名	池野谷 賢司
	鹿山 日出男